SONY

4-425-030-02 (1)

お客様・販売店様・特約店様用

フロアスタンド

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

お客様へ

本製品の取り付けには、確実な作業が必要になります。必ず、販売店や工事店に依頼して、安全性に充分考慮して確実な取り付けを行ってください。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたが示されています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

販売店様・特約店様へ

テレビの取り付けには特別な技術が必要ですので、設置の際には取扱説明書をよくご覧のうえ、設置を行ってください。取り付け不備や、お取り扱い不備による事故、損傷については、当社では責任を負いません。なお、この取扱説明書は、取り付け作業後にお客様に渡してください。

SU-FL75

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、まちがった使いかたをすると、火災･感電･転倒･落下などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために安全のための注意事項を必ずお守りください。

警告表示の意味

取扱説明書では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告　この表示の注意事項を守らないと、火災･感電･転倒･落下などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意　この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災　感電　注意

行為を禁止する記号

禁止　分解禁止

行為を指示する記号

指示

対応モデル

対応モデルについては予告なく変更になる場合があります。また、いくつかのモデルは在庫切れになっていることがあります。
対応モデル以外のものを取り付けると、落下によるけがや破損の原因となります。

地上･BS･110度CS デジタルハイビジョン 液晶テレビ
KDL-46/40HX65R KDL-55/46/40HX850 KDL-55/46/40HX750

（2012年1月現在）

上記以外のモデルをお使いの場合は、本製品が使用できるかどうかはテレビ本体付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。

⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電・転倒・落下などにより死亡や大けがの原因となります。

組み立て手順に従って、しっかり取り付ける

ネジがゆるんでいたり抜けていると、スタンドが転倒したりテレビが落下して、大けがや破損の原因となることがあります。

指示

転倒防止の処置をする

転倒防止の処置をしないと、スタンドが転倒したり、テレビが落下して、けがの原因となることがあります。テレビと壁などをつないで転倒防止の処置を行ってください。

注意

堅くて平坦な床面に設置する

傾いた床面に設置するとスタンドが転倒したり、テレビが落下して大けがの原因となることがあります。
畳、じゅうたん、カーペットなどの上に置く場合は、板など堅いものを敷いてください。

指示

スタンドの上に乗ったり、踏み台にしない

スタンドが転倒する、テレビが落下するなどの事態が発生し、大けがや死亡の原因となります。

禁止

テレビの電源コードおよび接続ケーブルをはさまない

テレビをスタンドに取り付けるときやスタンドを動かすときは、電源コードおよび接続ケーブルをはさみこまないようにする。
電源コードおよび接続ケーブルに傷がついて火災や感電の原因となります。

禁止

テレビを取り付けたままや、接続機器を収納したまま移動させない

腰を痛めたり、スタンドが転倒して、大けがの原因となります。また、接続機器の落下により、破損の原因にもなります。

禁止

⚠注意

下記の注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

組み立てや設置は必ず2人以上で行う

1人で行うと腰を痛めたり、けがの原因となることがあります。また、設置するときは、お子様が近づかないようにしてください。

指示

スタンドの分解・改造は行わない

落下によるけがや破損の原因となります。

分解禁止

熱いものを直接スタンドに置かない

熱により変色、変形することがあります。

禁止

使用上のご注意

設置について

- スタンドを組み立てるときは、床に傷がつくのを防ぐため梱包材などを敷いてください。
- スタンドを組み立てる前に、設置場所をきめてください。

移動について

無理に動かそうとすると、腰を痛めたり、足をけがしたりする原因になりますので、下記のことをお守りください。

- スタンドを引きずらない。スタンド底面の部品がはずれて、床に傷がつくおそれがあります。
- スタンドを動かすときは、手足を底板にはさまないように注意する。

お手入れについて

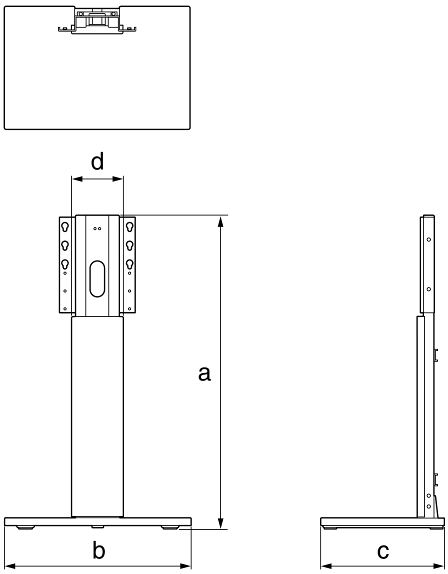
やわらかい布で、から拭きしてください。汚れがひどいときは中性洗剤を水で薄め、やわらかい布に含ませて軽く拭き取ってください。アルコールやシンナー、ベンジンなどの化学薬品はスタンドの仕上げを傷めることがありますので、使わないでください。

準備をする

組み立てる前に

- ネジに合ったプラスドライバーをご用意ください。
- 電動ドライバーを使用する場合、締め付けトルクはおよそ1.5 N·m {15 kgf·cm}に設定してください。

主な仕様

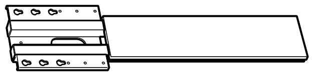
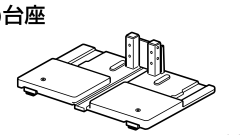
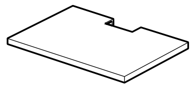
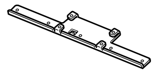
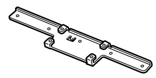


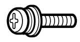
寸法（mm）	a	1,008
	b	600
	c	400
	d	163
質量（kg）		25

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

部品を確認する

- 部品が正しく揃っているかご確認ください。

<table>
<tr><td colspan="6">Ⓐ支柱

×1</td></tr>
<tr><td colspan="3">Ⓑ台座

×1</td><td colspan="3">Ⓒ台座カバー

×1</td></tr>
<tr><td colspan="3">Ⓓブラケット（L）

×1</td><td colspan="3">Ⓔブラケット（R）

×1</td></tr>
<tr><td colspan="2">Ⓕネジ（小）（M5×12）

×8</td><td colspan="2">Ⓖネジ（大）（M6×16）

×8</td><td colspan="2">Ⓗフック

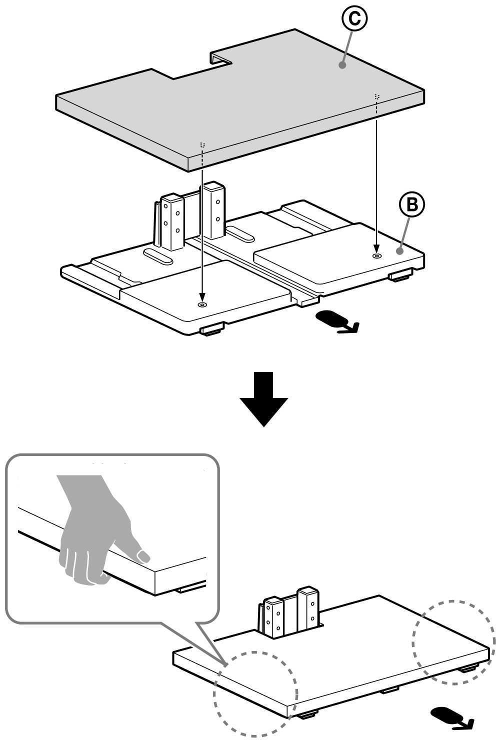
×2</td></tr>
</table>

設置をする

必ず2人以上で組立作業を行ってください。

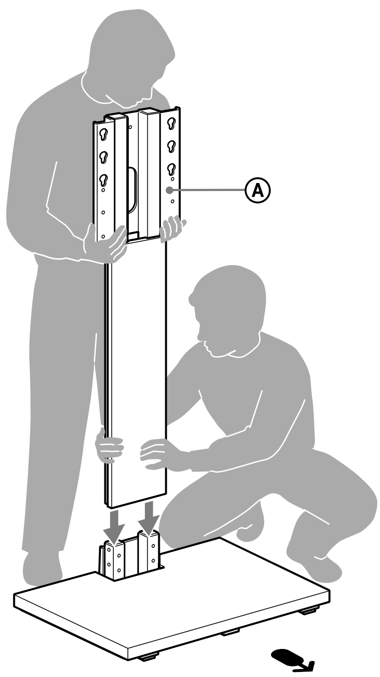
1 フロアスタンドを組み立てる

1 台座カバー ⓒを台座Ⓑに、位置を合わせて、はめ込む。

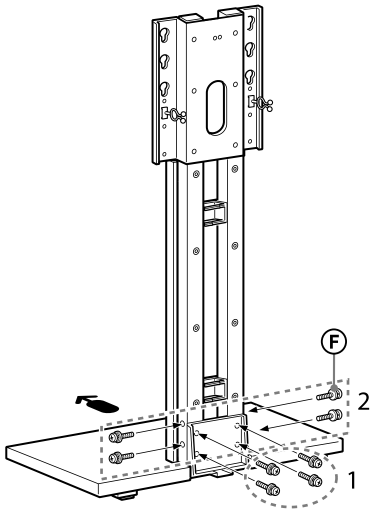


矢印は正面方向を示します。

2 支柱Ⓐを台座Ⓑに差しこむ。



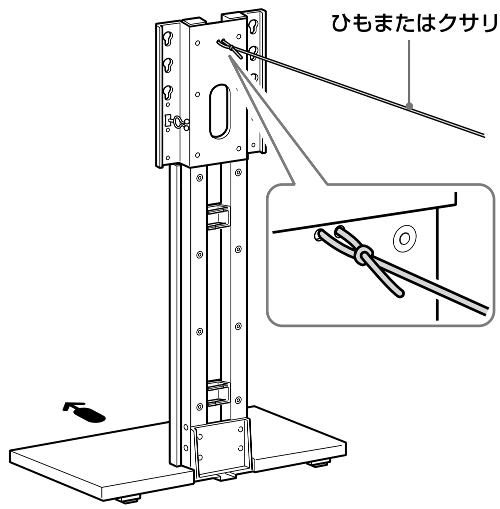
3 支柱Ⓐと台座Ⓑを後面、側面の順にネジ(小)(M5×12)Ⓕ(8本)で固定する。



4 市販の丈夫なひもまたはクサリを支柱Ⓐに取り付ける。

ご注意

転倒防止のために必要です。テレビを取り付けたあとでは、ひもまたはクサリを支柱Ⓐに取り付けることができません。



2 テレビの取り付け準備をする

部品の取り付けかたは、テレビの画面サイズによって異なります。対応モデル(☞ 2ページ)以外をお使いの場合は、必ずテレビ本体付属の取扱説明書をあわせてご覧ください。

1 必要に応じてテレビに付属のスタンドをはずす(KDL-46/40HX65Rをのぞく)。

スタンドのはずしかたは、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。

ご注意

テレビに付属のスタンドに戻す場合は、必ず保管したネジを元の場所に取り付けてください。

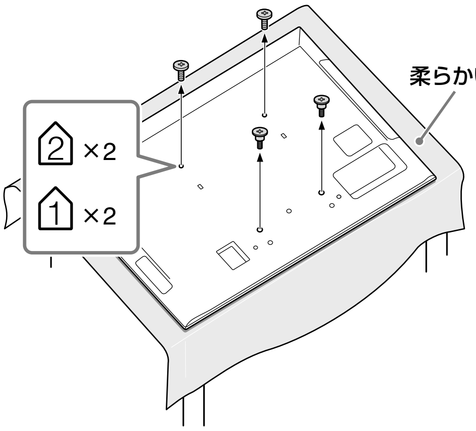
2 ブラケットⒹⒺをテレビに取り付ける。

❶ テレビ後面からネジをはずす(KDL-46/40HX65Rをのぞく)。

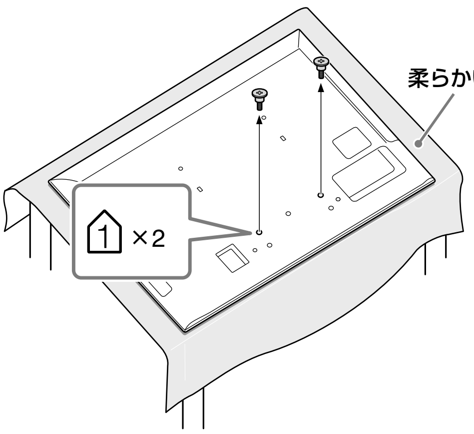
ご注意

- 柔らかい布などを敷いた台に画面を下にしてテレビを載せてください。
- 取りはずしたネジは、子どもがさわらないように安全な場所に保管してください。
- テレビに付属のスタンドに戻す場合は、必ず保管したネジを元の場所に取り付けてください。

KDL-55/46/40HX850



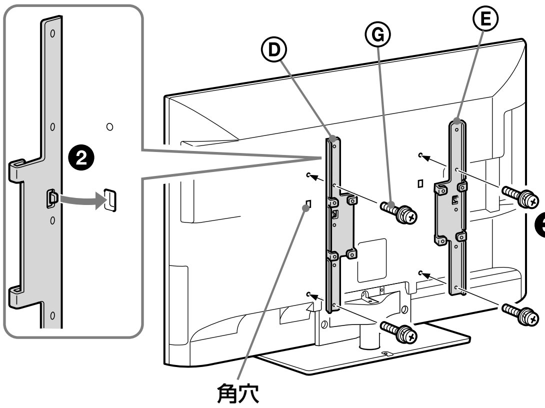
KDL-55/46/40HX750



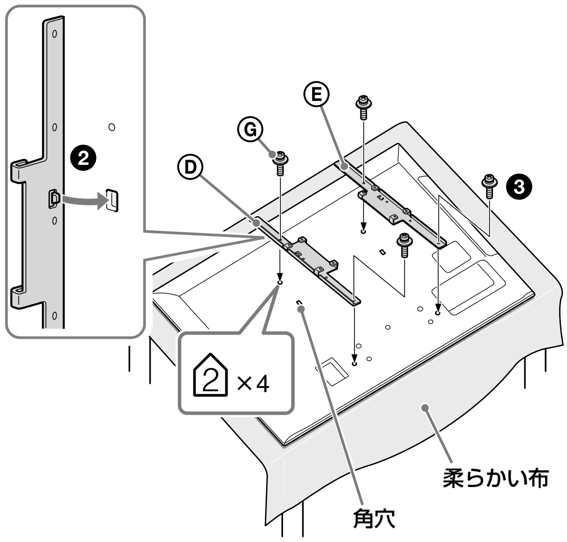
❷ ブラケットⒹⒺの突起部分がテレビ後面の角穴におさまるように位置を合わせる。

❸ ネジ(大)(M6×16)Ⓖ(4本)で固定する。

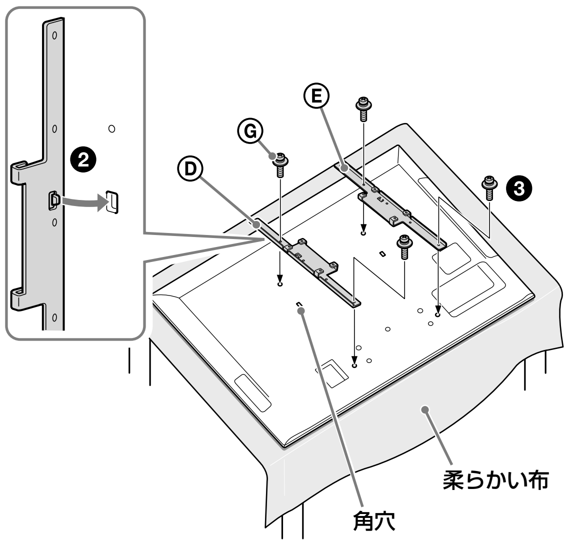
KDL-46/40HX65R



KDL-55/46/40HX850



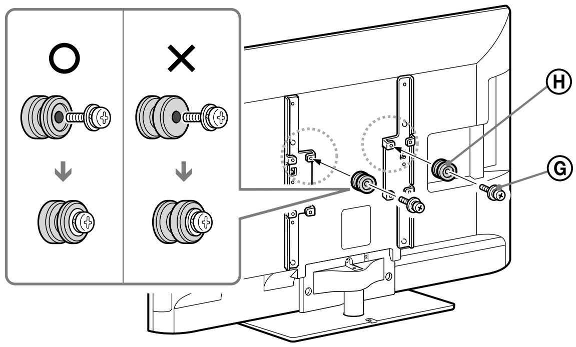
KDL-55/46/40HX750



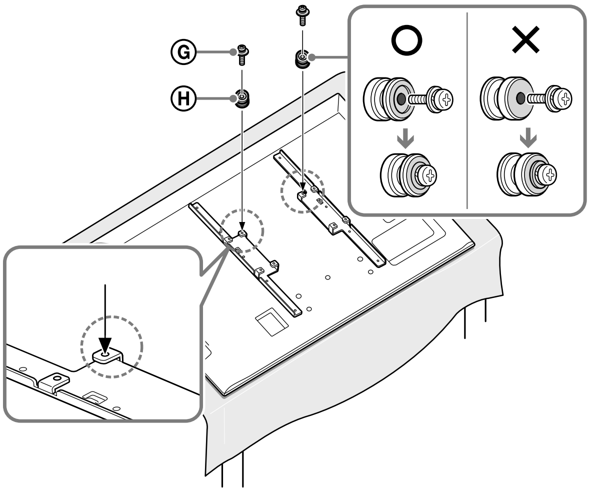
3 フックⒽをブラケットⒹⒺに取り付ける。

上側の内の穴にフックⒽをネジ(大)(M6×16)Ⓖ(2本)で固定する。

KDL-46/40HX65R



KDL-55/46/40HX850、KDL-55/46/40HX750

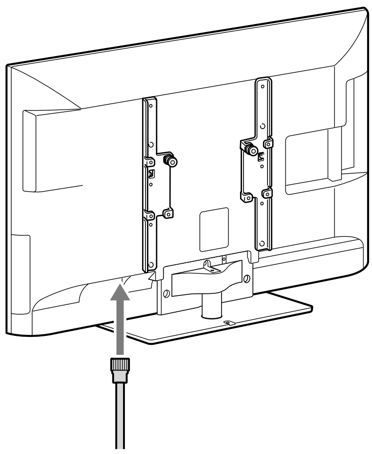


4 アンテナ線をテレビに取り付ける。

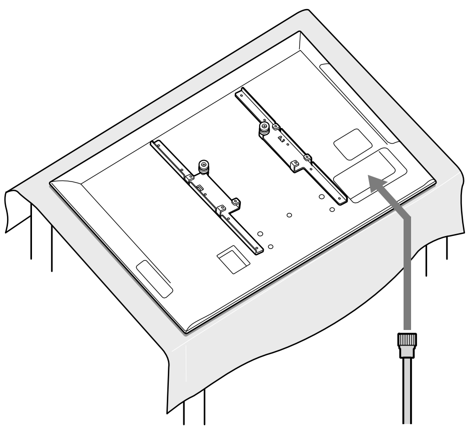
ご注意

- モデルによってケーブル類を取り付ける位置が異なります。必ずテレビ本体付属の取扱説明書をご覧ください。
- テレビを取り付けたあとでは、モデルによってはケーブル類を取り付けることができません。

KDL-46/40HX65R



KDL-55/46/40HX850、KDL-55/46/40HX750

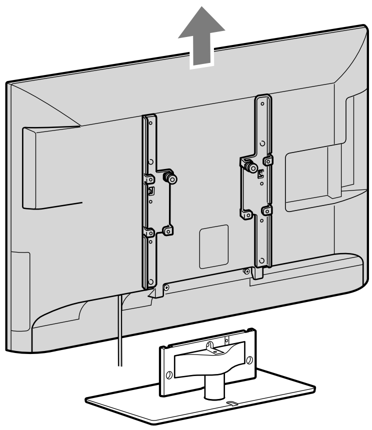


5 テーブルトップスタンドをテレビからはずす（KDL-46/40HX65Rのみ）。

テレビ本体付属の取扱説明書をご覧になり、テーブルトップスタンドを取りはずしてください。

ご注意

テレビによってテレビ後面のネジをはずす位置と本数、テレビの持ち方が異なります。必ずテレビ本体付属の取扱説明書をご覧ください。



3 テレビを取り付ける

1 テレビを支柱Ⓐに取り付ける。

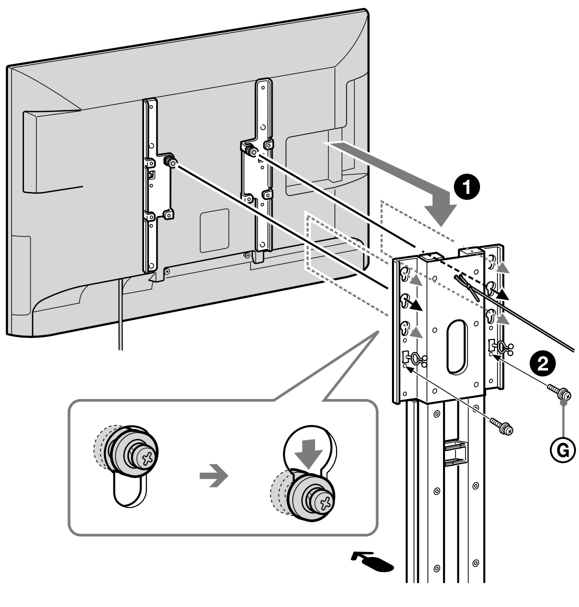
❶ テレビに取り付けたフックⒽを支柱Ⓐの取り付け穴に差し込む。

テレビの高さは3段階に選択できます。

ご注意

支柱Ⓐとテレビとの間に電源コードをはさまないようにしてください。

❷ テレビと支柱Ⓐをネジ(大)(M6×16)Ⓖ(2本)で固定する。



ご注意

テレビが落下するとけがや故障の原因となることがあります。イラストのように、フックを取り付け穴の上部に通してから、下へ引っかけ、確実に取り付けてください。

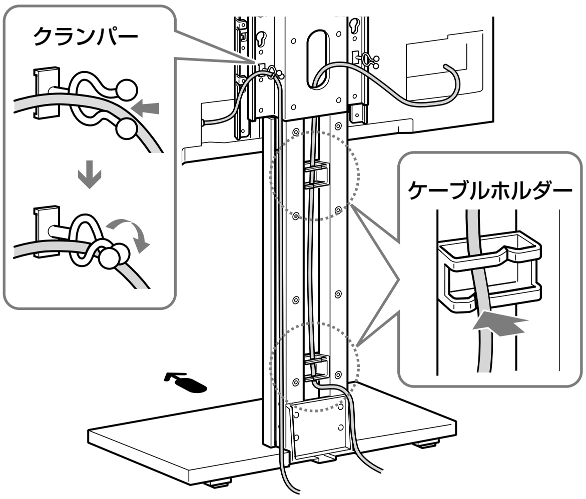
4 ケーブル類をまとめる

1 ケーブル類をテレビに接続したあと、ケーブルをまとめる。

電源コードはクランパーで、接続ケーブルはケーブルホルダーで固定してください。

ご注意

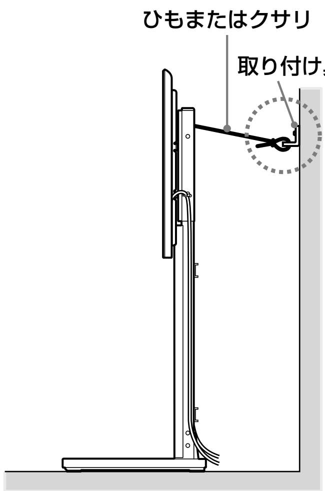
電源コードはケーブルホルダーでまとめないでください。



5 転倒防止の処理をする

1 壁に支柱Ⓐを固定する。

しっかりした壁に市販の転倒防止用の取り付け具を固定して、ひもまたはクサリでしっかりつなぐ。



よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。　**http://www.sony.jp/support/**

使い方相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2511

修理相談窓口

フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・・0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・・ 0466-31-2531

※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通） 0120-333-389

左記番号へ接続後、
最初のガイダンスが
流れている間に
「999」+「#」
を押してください。
直接、担当窓口へ
おつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

http://www.sony.net/

Printed in China